

2025 年度春季大会開催案内（第 3 報）

春季大会 大会長
岡山大学 石原すみれ

平素は関西支部運営にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。2025 年度春季大会（第 3 報）をご案内させていただきます。大会テーマは「医療・衛生技術の進化と社会実装：研究から現場へ」と致しました。

実験動物技術者は、研究現場と臨床・社会実装の架け橋として、極めて重要な役割を担っています。しかしながら、先般開催された日本実験動物技術者協会総会 in 山陰米子のシンポジウム3「がん研究における実験動物技術者の果たす役割」においても触れられたように、私たち実験動物技術者が実験動物と「人の健康や福祉」の結びつきを認識する機会は、まだ十分とは言えない現状です。

そこで本企画では、講師として小野 朋子先生（株式会社エイチ・エス・ピー 研究開発部 取締役研究開発部長）と高須 正規先生（岐阜大学 高等研究院 生体医工学研究室 准教授／岡山大学 学術研究院 医歯薬学域 発生生殖工学分野 特任教授）をお迎えし、研究成果がいかに関現場へと展開されているか、その技術的課題と実践的取り組みについてご講演いただきます。研究紹介にとどまらず、「技術が社会に届くまで」の道筋を共有することで、日々の飼育・管理・技術支援が未来の医療や衛生環境にどのようなつながっているのかを改めて考える機会となれば幸いです。

また、現時点で決定していますプログラム案を掲載いたしますので、ご確認いただければ幸いです。プログラムが変更しましたら、支部 HP や会員 ML 等にてご案内させていただきます。

本大会が参加者の皆様にとって貴重な学びの機会となりますように、幹事一同、精一杯の準備をさせていただきます。

記

開催日時：2026 年 3 月 28 日（土）12：20～16：35（12：00 受付開始）、情報交換会 17：00～19：00（予定）

テーマ：医療・衛生技術の進化と社会実装：研究から現場へ

大会長：石原 すみれ（事務局長/岡山大学）

会場：倉敷市倉敷公民館 大ホール

倉敷公民館は、歴史情緒あふれる美観地区の中心に位置しています。昼休憩は、周辺の町並み散策をゆったり楽しめるよう、少し長めに設定しています。さらに、支部長おすすめの「ポケふた」（ポケモンマンホール蓋）が美観地区周辺に 3 カ所設置されており、散策しながらちょっとした発見も楽しめます。

大ホールは倉敷市倉敷公民館の 2 階にございますが、館内にはエレベーターおよびエスカレーターが設置されておらず、階段のみのご利用となっております。介助を必要とされる方におかれましては、事前にご相談くださいますようお願い申し上げます。

住所：〒710-0054 倉敷市本町 2-21

アクセス：<https://www.kurashiki-oky.ed.jp/kurashiki-ph/access.html>

JR「倉敷駅」から徒歩約12分

参加費：事前会員1,000円(税込)、非会員2,000円(税込)、学生(会員・非会員)無料
当日会員2,000円(税込)、非会員3,000円(税込)、学生(会員・非会員)無料
(学生料金対象の方は、当日受付にて学生証の提示が必要となります。)

昼食：昼食は各自済ませてからお越しください。大ホール内での持ち込みによる食事はできませんのでご注意ください。

情報交換会：5,000円(税込) キキメシ横丁

※参加者人数により会場が変更する場合は当日ご案内させていただきます。なお、会費は変わりません。

岡山県倉敷市阿知3丁目13-1 あちてらす倉敷南館 122.123

参加申込：事前登録はオンライン登録、入金方法は郵便振込です。

申込方法：下記2つの方法より、お申し込みください。

① Google フォームより

2025年度春季大会申込は[こちら](#)

② 下記 QR コードより



事前登録〆切：2026年3月19日(木) 17:00

登録方法：Google フォーム登録後すぐに、入力して頂きましたメールアドレスに登録内容が自動送信されますので、内容をご確認いただき、ご入金ください。事務局から別途に受付完了メールはお送りいたしませんので、ご理解のほど、宜しくお願い致します。

要旨は3月24日(火)までに登録されたメールアドレスへお送りいたします。なお、印刷した要旨は配布しませんので、参加者さまご自身でご準備ください(印刷した要旨の持参、もしくはタブレット上にて要旨の確認など)。Google フォームでのお申込対応が難しい、登録メールが届かない、要旨が届かない等、ご不明な点がございましたら、事務局までご連絡下さい。

振込期限：2026年3月19日(木)

参加費の入金方法：

○郵便振込(振替口座)

口座記号番号 01350-7-103018

加入者名 日本実験動物技術者協会関西支部

(青色の振込用紙を使用する場合はこちらに入金してください)

○ゆうちょ銀行振込

銀行名： ゆうちょ銀行

金融機関コード： 9900

加入者名： 日本実験動物技術者協会関西支部

店名： 一三九店(イチサンキュウ店)

店番： 139

預金種目： 当座

口座番号： 0103018

※1)領収書が必要な方は「Google フォーム」にご記入ください。当日名札と一緒にお渡しします。

※2)当協会はインボイス対応していません。参加費については、会員は非課税、非会員は課税対象(税込価格)となります。

※3)お振り込みの際は、参加申込者のお名前でお金をお願いします。また、代表者の名でお金を振り込まれる場合は、事前に下記の事務局にお知らせください。

そ の 他：

- ・参加費及び情報交換会費のお振込み後に、参加者様の自己都合による払い戻し対応は致しかねます。
- ・要旨はご登録いただいたメールアドレスに送ります。参加者様ご自身でご準備ください。
- ・当日は名札をお渡し致しますので、受付へお越しください。
- ・ホール内は飲食禁止です。ご協力をお願い致します。
- ・カジュアルな服装（ノーネクタイ）でご参加ください。
- ・当日はスタッフもカジュアルな服装にて対応させていただきます。

主催：(一社)日本実験動物技術者協会関西支部

共催：岡山大学 研究・イノベーション共創機構 附属自然生命科学研究支援センター 動物資源部門

事務局：〒700-0914 岡山県岡山市北区鹿田町 2-5-1

岡山大学自然生命科学研究支援センター 動物資源部門内

石原 すみれ、矢田 範夫（岡山大学）、南 世利奈（川崎医科大学）、

濱口 祥恵（国立循環器病研究センター研究所）、山田進（藤田医科大学）

TEL：086-235-7445 FAX：086-235-7433

支部 HP URL：<http://www.jaeat-kansai.org/>

事務局 E-mail：kansaimail@jaeat-kansai.org

(一社) 日本実験動物技術者協会関西支部 2025年度 春季大会プログラム

テーマ 医療・衛生技術の進化と社会実装：研究から現場へ

日時 2026年3月28日(土)(12:00 受付開始)

会場 倉敷市倉敷公民館 大ホール

12:20-12:25 **開会挨拶** 石原 すみれ (大会長/事務局長/岡山大学)

12:25-13:05 **一般演題** 座長：井上 真理子 (川崎医科大学)、片山 まりん (愛媛大学)

1. ネズミ盲腸蟻虫卵に対する各種薬剤による殺卵効果の検討—第一報：

弱酸性次亜塩素酸水—

○三上 崇徳¹⁾、井上 貴史²⁾

川崎医科大学中央研究センター¹⁾ 岡山理科大学獣医学部²⁾

2. モデル動物を用いた癒着防止材の評価—受託研究施設での試験事例—

木村 恵人

日精バイリス株式会社 滋賀研究所 研究部

3. 不凍ポリアミノ酸添加によるマウス凍結精子の形態保護効果

安齋 政幸

近畿大学先端技術総合研究所

4. CRISPR/Cas9 システムにおけるHDR エンハンサーの効果

宮地 均

京都大学医生物学研究所

13:05-13:30 **情報提供1** 座長：和田 重太郎 (株式会社カネカ)

ジャクソン・ラボラトリー・ジャパン株式会社

演題：「EAD/環境PCRのメリットとデメリットおよびその活用例について」

演者：佐古 典久

13:30-13:55 **情報提供2** 座長：白石 千絵 (愛媛大学)

日本クレア株式会社

演題：「動物にもヒトにも優しい実験環境をつくるツール」

演者：南部 勝、前島 勝行

13:55-14:10 **休憩**

14:10-15:15 **教育講演1**

座長：宮崎 章 (株式会社ケー・エー・シー)、井之上 幸範 (神戸大学)

演題：実験動物分野における弱酸性次亜塩素酸水溶液の有効性評価と社会課題への応用

演者：小野 朋子 (株式会社エイチ・エス・ピー 研究開発部 取締役研究開発部長)

15:15-15:25 **休憩**

15:25-16:30 **教育講演2**

座長：塩谷 恭子 (国立循環器病研究センター研究所)、山田 進 (藤田医科大学)

演題：研究開発における「魔の川」をこえるマイクロミニピッグ

演者：高須 正規 (岐阜大学 高等研究院 生体医工学研究室 准教授

／岡山大学 学術研究院 医歯薬学域 発生生殖工学分野 特任教授)

16:30-16:35 **閉会挨拶** 三上 崇徳 (支部長/川崎医科大学)

17:00-19:00 **情報交換会**